

大和田小だより

2020.11.5

児童数〔11/1現在〕:535名 市川市立大和田小学校
校長 古田 由美子



「新たな学校生活スタイルガイドライン」で、後期スタート！

校庭のサクラの葉が色づき、秋の深まりを感じます。スポーツの秋を楽しめるよう、業間休みは全校児童が校庭を利用できるように変更したところ、外遊びを楽しむ姿が多く見られるようになりました。ボール遊びや遊具遊び、虫探し、落ち葉集めなど、それぞれの秋を楽しんでいます。スポーツイベントで披露するダンスを踊って見せてくれる児童もいます。

また、授業が始まると、教室から歌声や楽器の演奏が聞こえてきて、ほっと癒されます。まだまだ、油断はできませんので、市川市の「新たな学校生活スタイルガイドライン」に沿いながら、運動や音楽などの活動の幅を段階的に広げているところです。例えば「リコーダーや鍵盤ハーモニカの練習では、ハンカチ・タオルを持参して演奏を終えたら吹き口を拭く」「人数を制限して演奏する」「演奏しないときはマスクを必ずつける」などです。歌唱指導でも「マスク着用」で、大きな声ではなく「きれいな声」で歌うよう指導しています。特に6年生の歌声はすばらしく、リズムをとりながら心を込めて歌う姿に胸が熱くなります。

さて、今月は、中止となりました運動会の代替行事として、学年ごとの「スポーツイベント」を開催いたします。各学年が、3密を避けながら「個人競技（徒競走）」「団体競技（大玉送り、台風の目、綱引きなど）」「団体演技（縄跳び・ダンス・民舞・体操など）」の中から3種目を披露します。全校一斉で実施している例年に比べると、盛り上がりには欠けるかもしれませんが、開催できることに感謝しつつ、学年開催のメリットを生かせるような形で準備を進めております。

今年はゆったりとした保護者席で、短時間に3種目をお楽しみいただけるのではないかと思います。気温が下がる時期ですので、どうぞ暖かくしてご来校ください。



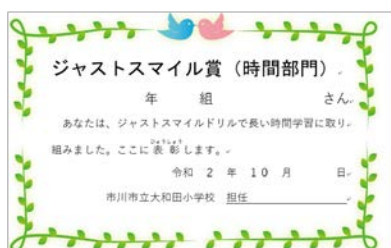
1年ダンス（鬼滅の刃）4色の扇子がカラフルに舞います

【アンケートへのご協力をありがとうございました】

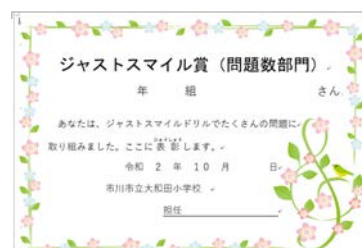
10月に実施いたしました「明るく楽しく毎日を過ごすためのアンケート」では、回収率が95%を超え、たくさんの皆様のご意見を伺うことができました。これらのご意見やご要望を真摯に捉え、今後の教育活動に活かしてまいります。なお、一部のご意見に対しては、個別に対応しておりますが、回答が遅れている場合は、遠慮なくお問い合わせください。

【コロナ禍を自学力を育むチャンスに ～ジャストスマイルドリル～】

休校中にお知らせしましたとおり、市川市では全児童にIDとパスワードを配付し、インターネット上で「ジャストスマイルドリル」という学習アプリに取り組むことができる環境が整っています。パソコンやタブレット等から専用URLに接続することで、全学年の問題（国語・算数・理科・社会・英語）に取り組め、苦手分野の復習や得意分野の予習をすることができます。本校でも、授業時間に取り組んだり、家庭学習で取り組むことを推奨したりしています。さらに、継続して取り組んでいる児童には、ジャストスマイル賞（「時間部門」「問題数部門」）の表彰を年4回（6月、10月、12月、2月）行う計画です。コロナ禍ではありますが、自学力を育むチャンスと捉え、家庭学習等で積極的に取り組んでほしいです。



←時間部門 賞状
(じっくり取り組みました)



問題数部門 賞状→
(問題をたくさん解きました)

【文化会館の改修工事が始まります】

- 工事内容…市川市文化会館の内部等の劣化改修および機能向上等改修
- 工事期間（予定）…令和2年11月2日（月）～令和4年3月18日（金）
- 作業時間…午前8時～午後5時

工事担当者との打ち合わせで、登下校時刻には誘導員を配置し、工事車両(3t以上)の出入りは8時30分以降にすることとなりました。長期間に渡る工事となりますので、学校でもその都度、注意喚起してまいります。ご家庭でも言葉がけをお願いいたします。

【学校行事等の変更について】

家庭内感染者の割合の増加が懸念されています。ご家族の体調にご留意ください。

行事等	以前お知らせした内容	変更後の内容	備考
6年日光修学旅行	市内共通で中止	日帰りの校外学習 鎌倉方面（12月）	バスを一台追加。引率職員も増やし、少人数で学習できるように配慮して、実施します。 5年については、検討中です。
音楽鑑賞教室	未定	群馬交響楽団 12月10日（木） 本校体育館 5・6年のみ参加	文化庁の事業に応募したところ、当選しました。当日は、密を避けるため、5・6年が代表で参加します。その他の学年は、後日動画で鑑賞します。

【10月～1月までの主な日程】につきましては、8月21日付「大和田小だより第4号」をご確認ください。ホームページにも掲載しています。

